

河内長野市公共施設個別施設計画

【学校施設等】(案)

令和 年 月

河内長野市

- 目次 -

1. 背景と目的	1
(1)個別施設計画策定の背景と目的	1
(2)個別施設計画の位置づけ	4
(3)計画の期間	4
(4)対象施設【学校施設等】	5
2. 施設の現状	6
(1)個別施設の現状（施設から、施設の概要、運営状況その他）	6
3. 施設整備の方針	13
(1)今後の施設維持管理取組み方針	13
(2)計画を進める上での利用者等への説明や意向把握について	14
(3)対策の優先順位の考え方（同分類施設及び単一施設での優先順位）	15
(4)今後の施設維持管理の具体的な取組み内容	16
4. 実施に向けて	17
(1)課題と解消への取組み	17
(2)今後の施設改修計画	18
(3)推進の体制	24
(4)フォローアップ	24
参考資料	25

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

河内長野市では、平成 27（2015）年に国連サミットにおいて採択された SDGs（Sustainable Development Goals-持続可能な開発目標）「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」の実現をめざし、経済、社会、環境をめぐる幅広い分野の課題に対して総合的に取り組むこととしています。

本計画は、SDGs の 17 の目標のうち、次の目標の達成に向けた取り組みを推進するものです。



目標 11【住み続けられるまちづくりを】
包括的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する

1. 背景と目的

(1)個別施設計画策定の背景と目的

本市では、昭和 29 年の市制以来、人口の増加とともに福祉、市民生活の向上や社会経済活動を支えるため、公共建築物を初め、多くの公共施設等を建設し、その役割を果たしてきました。

しかしながら、こうした公共施設等は経年により老朽化が進み、今後、経年劣化に対応するために多大な費用を要することが予想されます。

また、一方では、人口減少などにより、税収が減少する中で、少子高齢化による社会保障関係費等が増加するなど、大きな負担となってきています。

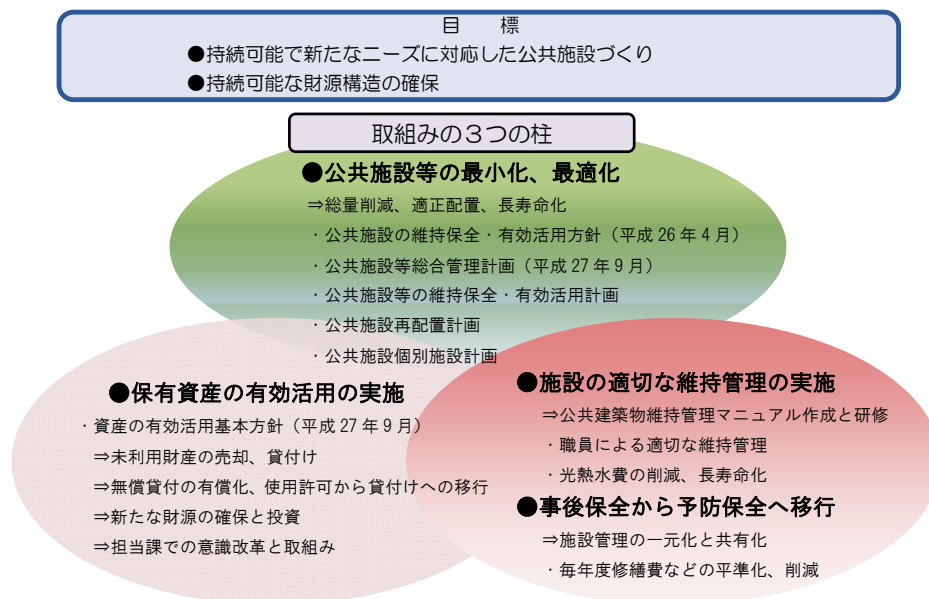
このようなことから、過去から建設してきたすべての公共施設等を今後も維持していくために必要な維持保全・更新費を確保することが困難な状況となっています。

こうした公共施設等の維持・更新問題に対応していくため、平成 26 年 4 月に「公共施設の維持保全・有効活用方針」を、平成 27 年 9 月には「公共施設等総合管理計画」を策定しました。さらに令和元年 5 月には比較的大きな公共建築物を対象に「公共施設再配置計画」を策定し、公共施設マネジメントへの取り組みという具体的な方針を示してきました。

今回策定する個別施設計画は、これらの計画の方針を踏まえながら、公共施設等のうち、公共建築物を対象に施設の機能や用途などで分類した上で、個々の施設について、今後の公共建築物の長寿命化等への取り組みを示しています。

また、今後必要となる維持保全・更新のための必要経費の縮減と平準化と併せて、有効活用による新たな財源(歳入)の確保や施設の複合化、集約化等により総量縮減を図りながら、持続可能で新たなニーズに対応した安全・安心な公共施設づくりに取り組み、公共施設等の維持・更新問題に対応して行くために策定するものです。

【公共施設マネジメントのイメージ図】



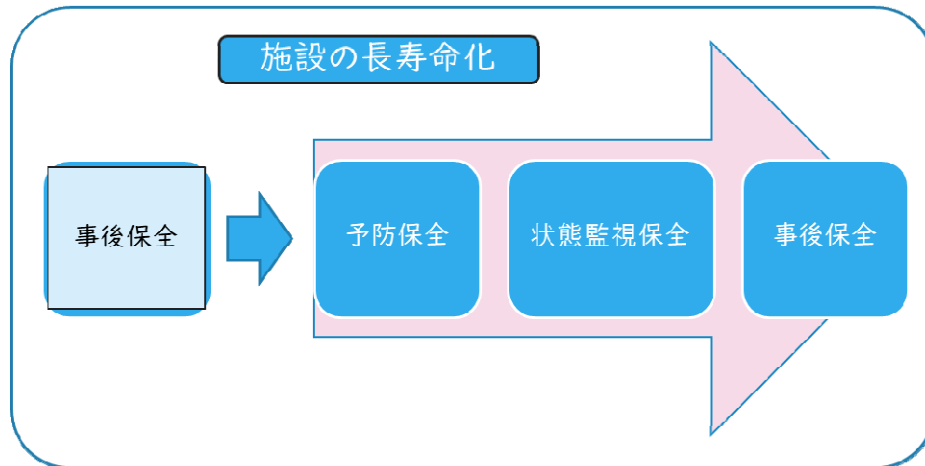
※公共施設マネジメント

公共建築物の必要性を検討し、必要性があると判断される場合は、現状を維持、又は他施設への複合化や集約を更新などの機会を捉えながら、質的な向上や現在求められる機能への変更や用途変更を図り、必要性がない、若しくは低いとされたものについては、維持しているだけでも管理費が必要なことを念頭に廃止（民間への売却を含みます）や撤去を検討していきます。

公共施設等に関する保全のための情報をデータ化し、データの活用、継続性、統一性、効果性を高めて行き、情報を一元的に管理し、年度により大きく変動する公共施設等の改修や更新に要する費用を施設の選択と集中、かつ優先順位を定め、各年度の予算の平準化に努め、将来の施設の維持・更新に活用するほか、社会経済情勢の変化に的確に対応できるよう、適宜計画を見直し、PDCAサイクルを循環していきます。

また、併せて、新たな財源の確保として、既存の事業内容も含め、公共施設マネジメントの取組みとしては、条例や規則、組織、所管を壁として考えずに取組み、使用料負担の適正化、管理運営の効率化、新たな財源の確保、民間の技術や資金活用、民営化（運営）や公民連携等、様々な取組みを相互に関連付けながら、取組みを進めます。

【施設の長寿命化のイメージ図】



※施設の長寿命化

これまでの公共施設等の維持管理・修繕は、施設に不具合が生じてから、対応する「事後保全」が大部分でした。しかしながら、施設が使用できなくなるほかに突発的な予算措置が必要になり、予定にない財政負担が生じていました。

また、施設使用に直接的な影響がないような場合は、翌年度以降での対応となり、この期間に不具合が周辺部に進むなど、結果的には適切な維持管理を行った場合と比較し、多くの費用が必要になったり、改修に係る時間が長くなり、利用制限をせざるを得ない状況になることもありました。

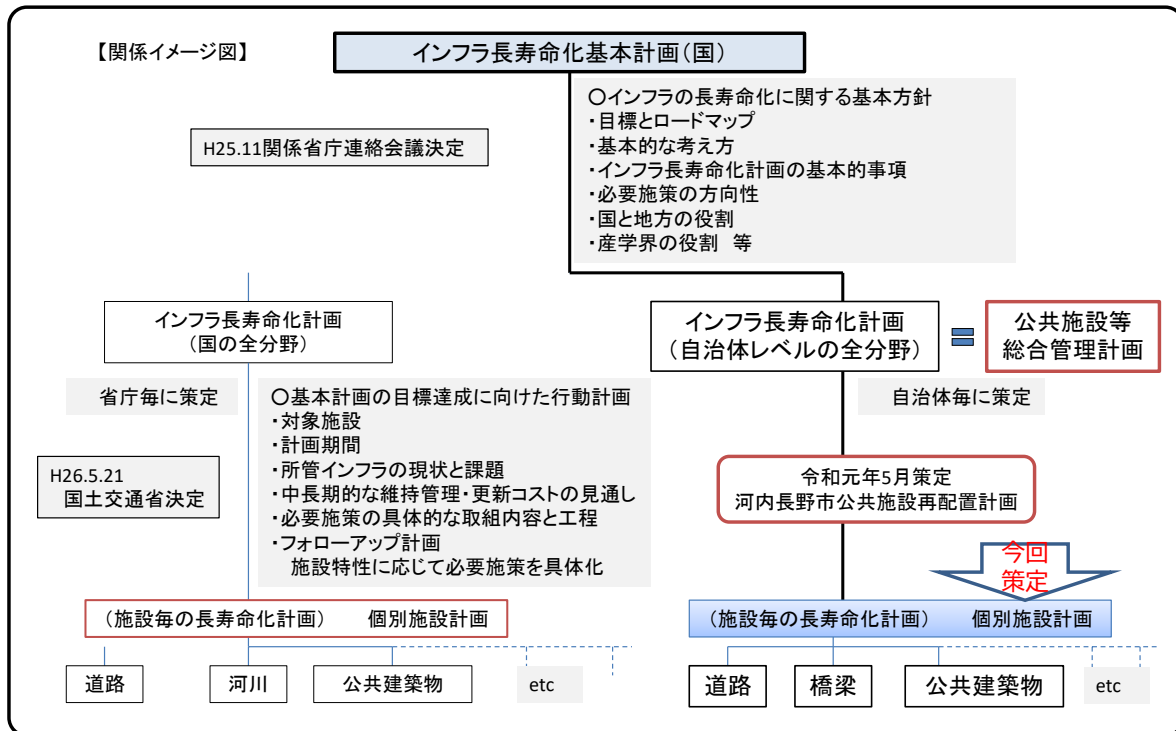
こうした「事後保全」は、建物の寿命を短くすることにもつながります。

このことに対応するため、定期的に取り換えや交換・更新を行う「予防保全」や点検によりその劣化や状態を見ながら修繕更新を行う「状態監視保全」を目指し、維持管理体制の整備を行い、施設の点検等における各施設の状態を把握し、これまでの「事後保全」のみの維持管理から、点検・診断実施結果などから各施設の対応方法を個々の施設の状況に応じて「予防保全」と「状態監視保全」と「事後保全」の3つに分類し、財政的、物理的な条件を加味し、計画的な維持管理により、各施設の長寿命化とともに、特定の年度に改修や更新時期が集中しないように調整し、各年度の財政的な負担の平準化を目指します。

(2)個別施設計画の位置づけ

国がインフラの戦略的な維持管理・更新等を推進するため、平成 25 年 11 月に策定した「インフラ長寿命化基本計画」と総務省が、この計画に基づき地方公共団体に対し、平成 28 年までの策定の要請により、市で策定した河内長野市「公共施設等総合管理計画」などに基づく個別施設計画とし、位置付けます。

(関係イメージ図)



(3)計画の期間

第 5 次総合計画に合わせた令和 7 年までの 5 年間を基本に令和 12 年度までの 10 年間を視野に入れた検討を行いながら、計画を策定します。

ただし、施設の状態や市民ニーズ、関連する公共施設マネジメントの取組み状況、財政状況、社会経済情勢、国の補助制度の動向により適時、見直しを実施します。

(4)対象施設【学校施設等】

本計画の対象施設は、子ども教育支援センター、旧滝畑教職員住宅、適応指導教室、旧自動車文庫基地の施設を対象としています。

公共施設全体分類表

大分類	中分類	小分類	施設名称 (※これまで策定してきました計画などとの整合性を図るため、ネーミングライツ実施の施設についても、これまでの名称で表記しています。)	
市民利用施設	市民の活動や学習施設	市域文化系施設	市民交流センター（キックス） 文化会館（ラブリーホール） 市民公益活動支援センター（るーぷらざ） 三日市市民ホール【フォレスト三日市】 河内長野駅前市民センター（ノパティホール）【ノパティながの南館】	
		地域文化系施設	小山田コミュニティセンター（あやたホール） 清見台コミュニティセンター（くすのかホール） 日野コミュニティセンター（みのでホール） 滝畑コミュニティセンター 美加の台コミュニティルーム 西谷集会所 高瀬集会所 中尾集会所 下里集会所 喜多町集会所 三日市集会所	
		社会教育系施設	滝畑ふるさと文化財の森センター（資料館） 滝畑ふるさと文化財の森センター（研修宿泊施設） ふるさと歴史学習館 図書館 川上公民館 加賀田公民館 高向公民館 千代田公民館 三日市公民館 天見公民館 天野公民館 南花台公民館	
		スポーツ・公園施設	スポーツ施設	市民総合体育館 大師総合運動場 大師庭球場 荘園庭球場 下里総合運動場 赤峰市民広場 天野少年球技場 下里運動公園人工芝球技場 寺ヶ池公園（野球場 庭球場 プール） 武道館
			公園施設等	寺ヶ池公園管理事務所 滝畑（ダム周辺）公衆トイレ 公園トイレ 烏帽子形八幡神社前休憩所
		福祉施設	福祉施設	福祉センター（錦溪苑・錦溪苑別館） 小山田地域福祉センター（あやたホール） 清見台地域福祉センター（くすのかホール）
			高齢福祉施設	シルバー人材センター
			障がい者支援施設	障がい者福祉センター（あかみね、あかみね分館）
		子ども向け施設	学校施設等	小学校 中学校 子ども教育支援センター 旧滝畑教職員住宅 適応指導教室 旧自動車文庫基地
	学校給食施設		学校給食センター	
	児童施設・児童福祉施設		千代田台こども園 子ども・子育て総合センター（あいっく）【ノパティながの北館】 三日市幼稚園 放課後児童会施設等	
	保健・衛生の向上を図る施設	保健施設	休日急病診療所 保健センター 乳幼児健診センター【フォレスト三日市】（仮称）新保健センター	
		火葬施設	市営斎場	
		衛生施設	衛生処理場 資源選別作業所	
	産業・観光の振興を図る施設	産業・観光振興施設	旧滝畑レイクパーク 林業総合センター（木根館） 河内長野荘 地域活性・交流拠点施設（道の駅 奥河内くろまるの郷） 日野バス停公衆便所 神納バス停公衆便所 テクルートトイレ（観心寺） テクルートトイレ（金剛寺） 滝畑公衆便所（湖畔観光事務所横） 旧三日市交番 光滝寺キャンプ場 滝畑観光農林漁業経営施設 観光案内所	
	都市基盤施設	都市基盤施設	市営住宅施設 市営桜ヶ丘住宅 市営栄町住宅 市営昭栄住宅 市営三日市西住宅	
		道路施設	原町放置自転車等保管所 河内長野駅前公衆便所 三日市町駅前公衆便所 河内長野駅前エレベーター棟 三日市町駅前エレベーター棟	
	行政施設	庁舎等	庁舎等施設	市庁舎 消費生活センター【ノパティながの南館】
			その他施設	児童療育支援プラザ 旧三日市窓口センター【フォレスト三日市】 旧三日市情報コーナー【フォレスト三日市】 健康支援センター【フォレスト三日市】 河内長野駅前交番 滝畑ふるさと文化財の森センター（茅倉庫） 文化財調査作業所 旧教育委員会庁舎 旧倉庫（天野） 倉庫（川上地区山村広場） 旧し尿処理場（長野南・南青葉台・北青葉台・美加の台） 旧長野窓口センター【ノパティながの南館】 旧北三日市屯所 旧消防団松ヶ丘班仮車庫
			消防施設	消防本部・消防署 消防署北出張所 消防署南出張所 消防団屯所 書庫

2. 施設の現状

(1)個別施設の現状（施設から、施設の概要、運営状況その他）

①対象施設の概要

【子ども教育支援センター】

対象施設の概要（当該施設が複数の建物で構成している場合は、※の項目は、代表棟に関する情報を示しています。）						
施設ID	259	施設名	子ども教育支援センター			
所在地	美加の台3-25-1		小分類	学校施設等		
用途地域	第1種中高層住居専用地域		設置目的	本市の教育に関する調査・研究及び研修、教育情報の提供等を実施し、教育の振興発展を図るため		
所管課	教育指導課					
大分類	市民利用型施設					
中分類	子ども向け施設					
※ 建設年	2007	H19				
土地所有	河内長野市		保有諸室	事務室3、コンピューター室1、教科書センター1		
敷地面積 m ²	-					
※ 構造	RC					
※ 階数	3					
建築面積 m ²	158.00	駐車台数				
延床面積 m ²	316.00	避難所指定	なし	※ 耐震診断	-	
		運営形態	直営	※ 補強必要	-	
				※ 耐震補強	-	

【旧滝畑教職員住宅】

対象施設の概要（当該施設が複数の建物で構成している場合は、※の項目は、代表棟に関する情報を示しています。）						
施設ID	301	施設名	旧滝畑教職員住宅			
所在地	滝畑1794-1		小分類	学校施設等		
用途地域	市街化調整区域		設置目的	良好な教育環境の確保に寄与するため		
所管課	教育総務課					
大分類	市民利用型施設					
中分類	子ども向け施設					
※ 建設年	1971	S46				
土地所有	河内長野市		保有諸室	和室4、洋室2、食室1、洗面室2、浴室2、トイレ2		
敷地面積 m ²	204.91					
※ 構造	CB					
※ 階数	1					
建築面積 m ²	98.82	駐車台数				
延床面積 m ²	98.58	避難所指定	なし	※ 耐震診断	未実施	
		運営形態	直営	※ 補強必要	-	
				※ 耐震補強	未実施	

【適応指導教室】

対象施設の概要（当該施設が複数の建物で構成している場合は、※の項目は、代表棟に関する情報を示しています。）						
施設ID	302	施設名	適応指導教室			
所在地	木戸西町1-2-9		小分類	学校施設等		
用途地域	第2種住居地域		設置目的	何らかの原因によって登校できない状況にある児童・生徒に関わり、子どもの悩みを受け止め、集団への適応を促すため		
所管課	教育指導課					
大分類	市民利用型施設					
中分類	子ども向け施設					
※ 建設年	1982	S57				
土地所有	河内長野市		保有諸室	事務室1、相談室1、教室1		
敷地面積 m ²	-					
※ 構造	S					
※ 階数	1					
建築面積 m ²	69.00	駐車台数				
延床面積 m ²	69.00	避難所指定	なし	※ 耐震診断	-	
		運営形態	直営	※ 補強必要	-	
				※ 耐震補強	-	

【旧自動車文庫基地】

対象施設の概要（当該施設が複数の建物で構成している場合は、※の項目は、代表棟に関する情報を示しています。）						
施設ID	303		施設名	旧自動車文庫基地		
所在地	西代町14-1 (904-1-1)		小分類	学校施設等		
用途地域	第1種住居地域		設置目的	良好な教育環境の形成に寄与するため		
所管課	教育総務課					
大分類	市民利用型施設					
中分類	子ども向け施設					
※ 建設年	1985	S60				
土地所有	河内長野市		保有諸室	事務室1、倉庫1		
敷地面積 m ²	373.69					
※ 構造	S					
※ 階数	1					
建築面積 m ²	109.760		駐車台数	-	※ 構造計算	新耐震
延床面積 m ²	109.760		避難所指定	なし	※ 耐震診断	-
			運営形態	直営	※ 補強必要	-
					※ 耐震補強	-

②施設設置状況(施設構成)

【子ども教育支援センター】

施設構成							
施設固有ID	建物名称		建築年度	経過年	構造	階数	延床面積 (㎡)
259-1	子ども教育支援センター	(美加の台小学校内)	2007	13	RC	3	316

【旧滝畑教職員住宅】

施設構成							
施設固有ID	建物名称		建築年度	経過年	構造	階数	延床面積 (㎡)
301-1	旧滝畑教職員住宅		1971	49	CB	1	98.58

【適応指導教室】

施設構成							
施設固有ID	建物名称		建築年度	経過年	構造	階数	延床面積 (㎡)
302-1	適応指導教室	-	1982	38	S	1	69

【旧自動車文庫基地】

施設構成							
施設固有ID	建物名称		建築年度	経過年	構造	階数	延床面積 (㎡)
303-1	旧自動車文庫基地	-	1985	35	S	1	109.76

③施設設置状況(過去の整備改修状況)

【子ども教育支援センター】

過去の整備改修状況			
年度	工事名称 小規模工事は除く	工事概要	請負金額
2006	子ども教育支援センター整備工事	美加の台小学校の一部(2・3階)を改修し設置 南棟2・3階の一部 施工面積 319m ² (廊下含む)	28,350,000
2010	子ども教育支援センター整備工事	美加の台小学校の一部(1階)を改修し増床 南棟2・3階の一部施工対象 158m ²	6,090,000
		合計	34,440,000

【旧滝畑教職員住宅】

過去の整備改修状況			
年度	工事名称 小規模工事は除く	工事概要	請負金額
		過去の整備改修状況は不明です。	

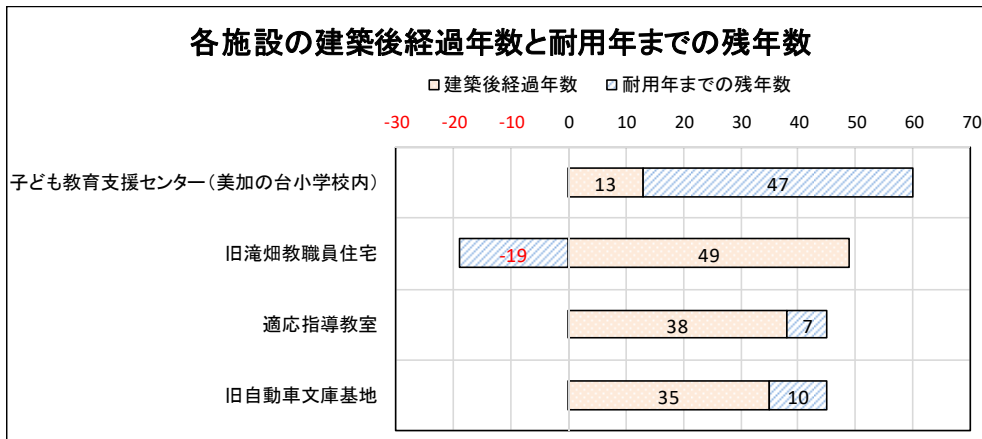
【適応指導教室】

過去の整備改修状況			
年度	工事名称 小規模工事は除く	工事概要	請負金額
1998	適応指導教室改修工事	便所改修一式エアコン設置一式 床置 9KW 1台 壁掛タイプ 2.8/2.2KW 2台	3,780,000
		合計	3,780,000

【旧自動車文庫基地】

過去の整備改修状況			
年度	工事名称 小規模工事は除く	工事概要	請負金額
1984	自動車文庫基地建設工事	軽量S造 平家 A=109.76m ² 電気設備・機械設備	14,500,000
1986	自動車文庫車庫新設工事	軽量鉄骨造 平屋 A=40.1m ² 屋根折版葺き	850,000
		合計	15,350,000

④耐用年数から見た経過年と残年数グラフ



⑤劣化度調査結果(調査点数)

施設名称	100-劣化度調査点
子ども教育支援センター	100
旧滝畑教職員住宅	54.94
適応指導教室	100
旧自動車文庫基地	92.37

⑥施設の運営状況

【子ども教育支援センター】

施設運営状況									子ども教育支援センター								
歳出(光熱水費)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	歳入(利用料等)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019
電気料金(年)									利用料収入	-	-	-	-	-	-	-	-
上下水道料金(年)									貸付料	-	-	-	-	-	-	-	-
ガス料金																	
電気+上下水+ガス	318,486	407,342	422,190	354,268	352,464	348,000	293,133	274,693	合計								
小計1	318,486	407,342	422,190	354,268	352,464	348,000	293,133	274,693	収支(歳入-歳出)	-10,208,521	-8,163,582	-10,766,299	-10,552,768	-10,559,500	-10,886,462	-10,821,565	-10,640,183
共益費	-	-	-	-	-	-	-	-	指定管理料	-	-	-	-	-	-	-	-
工事費	51,260	14,805	19,440	-	-	-	27,000	50,710									
借地料	-	-	-	-	-	-	-	-									
運営人件費	9,838,775	7,741,435	10,324,669	10,198,500	10,207,036	10,538,462	10,501,432	10,227,500									
管理業務委託費	-	-	-	-	-	-	-	87,280									
小計2	9,890,035	7,756,240	10,344,109	10,198,500	10,207,036	10,538,462	10,528,432	10,365,490									
合計(小計1+小計2)	10,208,521	8,163,582	10,766,299	10,552,768	10,559,500	10,886,462	10,821,565	10,640,183									
施設の利用状況																	
年度	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019									
利用者数(人)	75	75	75	75	75	75	75	75									

【旧滝畑教職員住宅】

施設運営状況									旧滝畑教職員住宅								
歳出(光熱水費)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	歳入(利用料等)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019
電気料金(年)									利用料収入	-	-	-	-	-	-	-	-
上下水道料金(年)									貸付料	-	-	-	-	-	-	-	-
ガス料金																	
電気+上下水+ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	合計								
小計1									収支(歳入-歳出)								
共益費	-	-	-	-	-	-	-	-	指定管理料	-	-	-	-	-	-	-	-
工事費	-	-	-	-	-	-	-	-									
借地料	-	-	-	-	-	-	-	-									
運営人件費	-	-	-	-	-	-	-	-									
管理業務委託費	-	-	-	-	-	-	-	-									
小計2																	
合計(小計1+小計2)																	
施設の利用状況																	
年度	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019									
利用者数(人)	-	-	-	-	-	-	-	-									

【適応指導教室】

施設運営状況								
適応指導教室								
歳出(光熱水費)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019
電気料金(年)								
上下水道料金(年)								
ガス料金								
電気+上下水+ガス	108,816	122,175	116,367	103,935	101,074	113,465	127,043	129,274
小計1	108,816	122,175	116,367	103,935	101,074	113,465	127,043	129,274
共益費	-	-	-	-	-	-	-	-
工事費	66,150	49,800	-	22,680	7,851	-	-	47,520
借地料	-	-	-	-	-	-	-	-
運営人件費	7,490,020	7,351,752	7,382,440	7,555,930	7,208,228	7,436,780	8,049,120	7,245,254
管理業務委託費	-	-	-	-	-	-	-	-
小計2	7,556,170	7,401,552	7,382,440	7,578,610	7,216,079	7,436,780	8,049,120	7,292,774
合計(小計1+小計2)	7,664,986	7,523,727	7,498,807	7,682,545	7,317,153	7,550,245	8,176,163	7,422,048
施設の利用状況								
年度	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019
利用者数(人)	45	45	45	45	45	45	45	45
利用料収入	-	-	-	-	-	-	-	-
貸付料	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-	-	-
収支(歳入-歳出)	-7,664,986	-7,523,727	-7,498,807	-7,682,545	-7,317,153	-7,550,245	-8,176,163	-7,422,048
指定管理料	-	-	-	-	-	-	-	-

【旧自動車文庫基地】

施設運営状況								
旧自動車文庫基地								
歳出(光熱水費)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019
電気料金(年)								
上下水道料金(年)								
ガス料金								
電気+上下水+ガス	-	-	-	-	-	-	-	-
小計1	-	-	-	-	-	-	-	-
共益費	-	-	-	-	-	-	-	-
工事費	-	-	-	-	-	-	-	-
借地料	-	-	-	-	-	-	-	-
運営人件費	-	-	-	-	-	-	-	-
管理業務委託費	-	-	-	-	-	-	-	-
小計2	-	-	-	-	-	-	-	-
合計(小計1+小計2)	-	-	-	-	-	-	-	-
施設の利用状況								
年度	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019
利用者数(人)	-	-	-	-	-	-	-	-
利用料収入	-	-	-	-	-	-	-	-
貸付料	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-	-	-
収支(歳入-歳出)	-	-	-	-	-	-	-	-
指定管理料	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 施設整備の方針

(1) 今後の施設維持管理取組み方針

【子ども教育支援センター】

- ・教職員の研修等を行うための施設であり、河内長野市の教育の振興発展を図るため、今後も現状維持とします。
- ・施設整備後の築年数が浅く、早急に大規模な改修を実施する必要はありません。

【旧滝畑教職員住宅】

- ・本施設は現在機能を廃止しており使用していませんが、安全面については問題が無く、また、解体工事を行う場合にも費用を要するため、最小限の費用にて現状を維持します。

【適応指導教室】

- ・建築後40年近く経過し経年劣化が進んでおり、計画的な改修等を行う必要がある一方で、様々な原因によって登校できない状況にある児童生徒の割合は増えつつあり、適応指導教室への登室生も増加することが予想されますが、児童生徒が過ごす部屋は1つしかなく、既存他施設への移転、建て替え、改修も視野に入れ検討していく必要があります。

【旧自動車文庫基地】

- ・建築後35年以上を経過していますが、劣化は多くみられず現状維持とします。

(2)計画を進める上での利用者等への説明や意向把握について

【子ども教育支援センター】

- ・小学校内の施設であることから、改修や更新の工事の際は、学校との調整が必要となります。
- ・改修、更新内容については、子ども教育支援センターにて日程調整・カリキュラム調整を行う必要があります。

【旧滝畑教職員住宅】

- ・一般市民の利用に供する施設ではないため、特に説明や意向の把握は行いませんが、施設の解体撤去工事を行う場合は時期や内容について、近隣住民への説明を実施します。

【適応指導教室】

- ・不登校児童生徒の保護者には、学校を通して、適応指導教室の事業内容について説明したのち、見学等の機会の際に詳しく説明を行います。また、児童生徒や保護者の意見も把握していきます。

【旧自動車文庫基地】

- ・一般市民の利用に供する施設ではないため、特に説明や意向の把握は行いませんが、施設の改修工事等を行う場合は時期や内容について、長野小学校や近隣住民への説明を実施します。

(3)対策の優先順位の考え方（同分類施設及び単一施設での優先順位）

【子ども教育支援センター】

・本施設の今後の方針が確定するまでは、職員による点検や専門業者による点検結果報告などにより、現状を維持する上で緊急性の高いものから、優先順位をつけて、最小限の費用で維持していきます。

【旧滝畑教職員住宅】

・維持するための対策の優先順位は低く、職員による巡回点検の結果に基づき、近隣住民に影響が生じる恐れがある項目についてのみ、早急に修繕等にて対応します。

【適応指導教室】

・本施設の今後の方針が確定するまでは、空調の修繕など必要最小限の維持費で対応します。

【旧自動車文庫基地】

・対策の優先順位は低く、職員による巡回点検の結果に基づき、長野小学校や近隣住民に影響が生じる恐れがある項目についてのみ、早急に修繕等にて対応します。

(4)今後の施設維持管理の具体的な取り組み内容

①具体的な取り組み内容

【子ども教育支援センター】

- ・学校内の複合施設であるため、学校等と連携を取りながら設備の保守点検など適切な維持管理を行い、かつ経費の削減に努めます。
- ・照明器具のLED化を検討します。

【旧滝畑教職員住宅】

- ・将来的に解体撤去が実施されるまでは、職員による巡回点検、除草等の必要最小限の経費にて適正に施設の管理に努めます。

【適応指導教室】

- ・建物や設備の経年劣化、適応指導教室の存在意義からも現在の建物では限界であるため、既存施設への移転、建て替え・改修も視野に入れながらの計画を検討します。
- ・方向性が決まるまでは適切な維持管理を行い、経費の削減に努めます。

【旧自動車文庫基地】

- ・職員による巡回点検、除草等の必要最小限の経費にて適正に施設の維持管理に努めます。

②長寿命化への取り組み、施設の有効活用、施設利用の適正化、有料化への取り組みや施設の廃止、複合化について

【子ども教育支援センター】

- ・維持管理経費を節約するため、できるだけ職員で対応していきます。
- ・美加の台小学校内の施設であることから、今後は美加の台地区の小中一貫校化に向けた学校の整備計画に合わせて施設の移転の必要があるかなど、河内長野市学校のあり方の方針の動向を注視します。

【旧滝畑教職員住宅】

- ・当面は担当課予算にて必要最小限の維持管理を行います。

【適応指導教室】

- ・個別対応や配慮が必要な児童生徒が増加する中、本施設は欠かせないものでありますが、現行施設の環境は良好とは言えない状況であるため、令和3年度までには移転、建て替えもしくは増築改修の方向性の検討を行います。

【旧自動車文庫基地】

- ・本施設の維持管理は、軽微な修繕等を想定し、担当課予算での対応を行います。

4. 実施に向けて

(1)課題と解消への取組み

【子ども教育支援センター】

【課題】

・利用者の安全に配慮した設備補修等の優先順位をつける際に専門知識がなければ優先順位をつける上で支障となる場合があります。

【課題解消への取組】

・市内部の専門知識を持った職員の協力を得ながら、安心安全な施設を目指し、優先順位をつけていきます。
・様々な児童生徒のニーズに対応するには、部屋の分割が必要なため、既存他施設への移転、現施設の建て替えもしくは増築改修について予算措置も含めて方向性を検討します。

【旧滝畑教職員住宅】

【課題】

・本施設の今後の利活用については見通しが無いことから、解体撤去について検討する必要がありますが、解体撤去にも費用を要することから、予算確保が困難であると想定されます。

【課題解消への取組】

・当面は職員による巡回点検や除草を行い、必要最小限の費用にて維持管理を行います。

【適応指導教室】

【課題】

・児童生徒が過ごせる部屋が1つしかなく、個別対応や配慮が必要な児童生徒への対応が困難となることから、建て替えや改修の検討が必要となりますが、厳しい財政状況の中、予算確保が厳しい現状です。

【課題解消への取組】

・様々な児童生徒のニーズに対応するには、部屋の分割が必要なため、既存他施設への移転、現施設の建て替えもしくは増築改修について予算措置も含めて方向性を検討します。

【旧自動車文庫基地】

【課題】

・本施設の運用において、新たな財源確保の見通しは無いことから、維持するための予算確保が困難であると想定されます。

【課題解消への取組】

・当面は職員による巡回点検や除草を行い、必要最小限の費用にて維持管理を行います。

(2)今後の施設改修計画

今後の施設改修は、公共施設マネジメントへの取り組みとこれまで記述してきました具体的な取り組みや課題解消への取り組みなどにより、施設の長寿命化、財政負担の軽減と平準化を図りながら、安全・安心な公共施設づくりをめざします。

◎維持保全・更新費の推計

今後の公共施設の維持保全・更新費の推計は、建物の建設年を起点として、屋根や外壁、設備などの各部位ごとの耐用年数から導き出した維持保全・更新費を基に、建物の長寿命化に優先的に取り組むために各部位ごとに予防保全や状態監視保全などの分類を適正に行った上で、改修時期や維持保全・更新費を推計します。

◎維持保全・更新工事の実施時期と費用について

実際の維持保全・更新については、維持保全・更新の推計により導き出した維持保全・更新工事が必要な年度の前に当該建物の定期点検結果や現地確認により、維持保全・更新工事の実施時期及び内容について、精査し、取り組んでいきます。

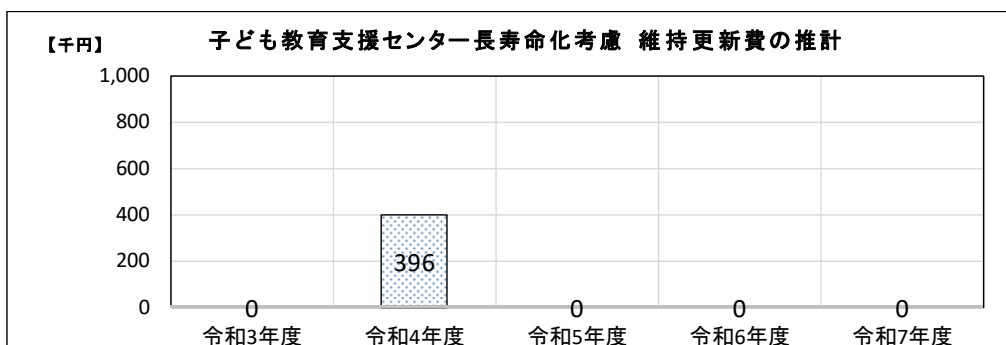
①長寿命化への取組みと維持更新費用の推計

【子ども教育支援センター】

◎長寿命化への取組み

・当該施設は美加の台小学校内の施設であることから、今後は美加の台地区の小中一貫校化に向けた学校の整備計画に合わせて移転の必要があるかなど、施設のあり方についての検討が必要となります。このことから、今後の施設の方針が出るまでは、内外装や空調設備、電気設備などは、定期的に行っている点検結果に基づき、状態監視を行い優先順位を考慮した上で、必要に応じて改修や修繕を実施します。

◎上記を考慮した今後5年間の維持更新費の推計



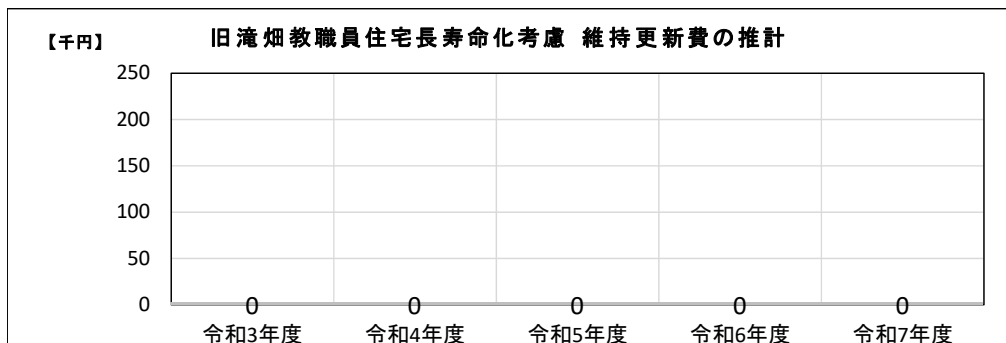
今後の改修時期と維持更新費推計(長寿命化考慮)		子ども教育支援センター					単位:円
棟名称	更新・改修	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	維持保全時期と内容
		2021	2022	2023	2024	2025	
(美加の台小学校内)	建物更新						
	部位別更新						
	建物全体改修						
	部位別改修		395,500				屋根や外壁、設備等の耐用年数から改修の検討が必要です
	臨時的改修						

【旧滝畑教職員住宅】

◎長寿命化への取組み

・当該施設の機能は既に廃止しており、今後の利活用においても見通しが無いことから、解体撤去についての検討が必要ですが、現状、施設の安全面に問題は無く、また解体撤去にも費用を要することから、今後の方針が出るまでは職員による巡回点検や除草を行い、必要最小限の費用にて維持管理を行います。

◎上記を考慮した今後5年間での維持更新費の推計



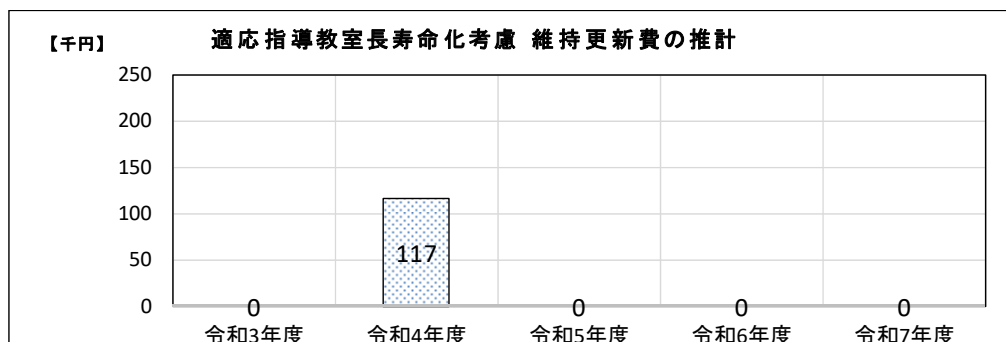
今後の改修時期と維持更新費推計(長寿命化考慮)		旧滝畑教職員住宅					単位:円
棟名称	更新・改修	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	維持保全時期と内容
		2021	2022	2023	2024	2025	
	建物更新						
	部位別更新						
	建物全体改修						
	部位別改修						
	臨時的改修						

【適応指導教室】

◎長寿命化への取組み

・当該施設は、建築後 40 年近く経過し経年劣化が進んでおり、計画的な改修等を行う必要がある一方で、適応指導教室への登室生も増加することが予想されることから、既存の他施設への移転や建て替え、改修も視野に入れ検討していく必要があります。このことから、今後の方針が出るまでは建築や設備などの予防保全を目的とした改修工事は実施せず、運営に支障とならないよう、定期的に行っている点検結果に基づき状態監視を行い、必要に応じて改修や修繕を実施します。

◎上記を考慮した今後5年間での維持更新費の推計



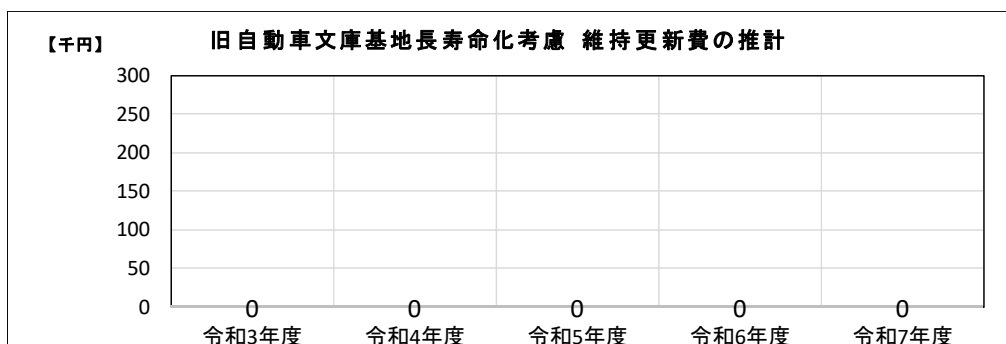
今後の改修時期と維持更新費推計(長寿命化考慮)		適応指導教室					単位:円
棟名称	更新・改修	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	維持保全時期と内容
		2021	2022	2023	2024	2025	
	建物更新						
	部位別更新						
	建物全体改修						
	部位別改修		116,500				屋根や外壁、設備等の耐用年数から改修の検討が必要です
	臨時的改修						

【旧自動車文庫基地】

◎長寿命化への取組み

・当該施設の機能は既に廃止していますが、施設の安全面に問題は無く、倉庫として活用していることから、今後も職員による巡回点検や除草を行い、必要最小限の費用にて維持管理を行います。

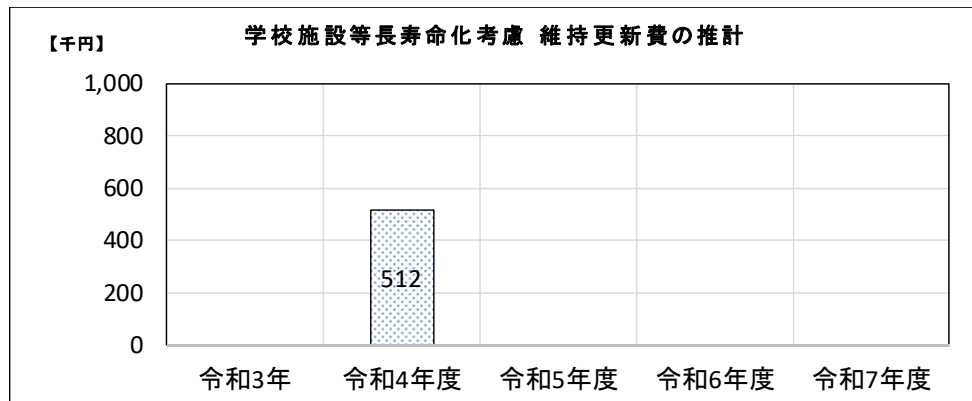
◎上記を考慮した今後5年間での維持更新費の推計



今後の改修時期と維持更新費推計(長寿命化考慮)		旧自動車文庫基地					単位:円
棟名称	更新・改修	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	維持保全時期と内容
		2021	2022	2023	2024	2025	
	建物更新						
	部位別更新						
	建物全体改修						
	部位別改修						
	臨時的改修						

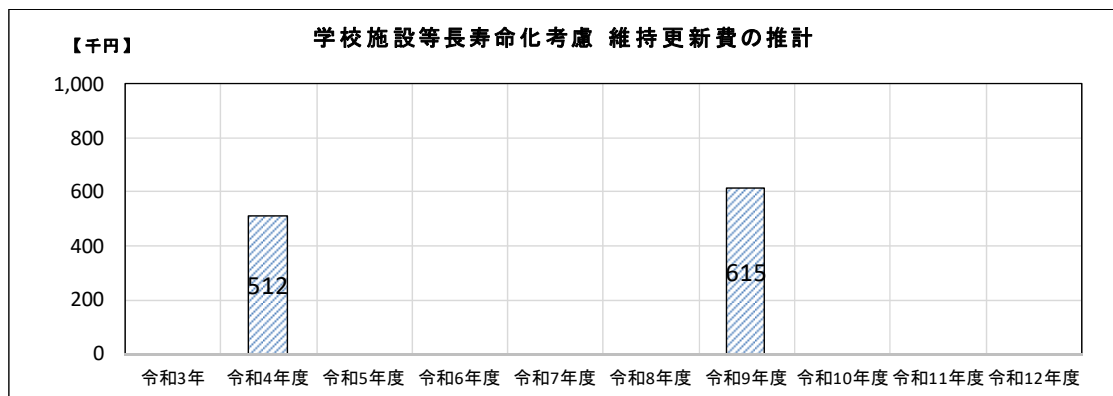
②長寿命化への取組みと維持更新費の平準化と推計(施設分類での推計)

◎令和3年度から7年度までの5年間



※今後5年間では、約50万円が必要と推計しています。

◎令和3年度から12年度までの10年間



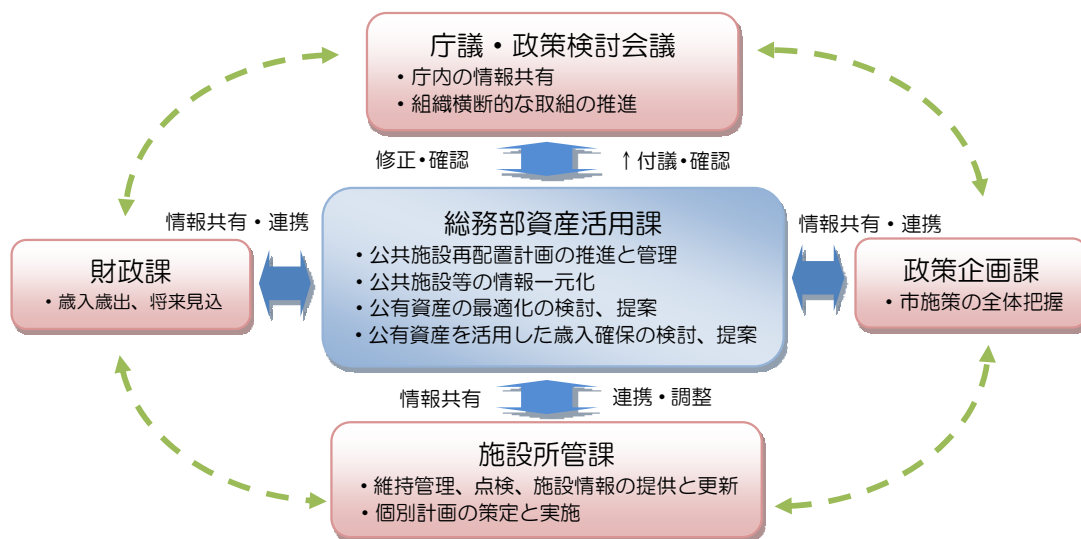
※今後10年間では、約110万円が必要と推計しています。

(3)推進の体制

本計画の実施は、各施設を所管する担当課が中心となり、公共施設マネジメントの考え方をもって取り組んでいきます。併せて、実施前段階から、必要に応じて政策検討会議や庁議などに諮り、全庁的な理解のもとで実施していきます。

また、適切維持管理を行う上で、これまでは個々の施設で実施してきました施設維持管理業務委託を統一的な管理とする包括的施設管理業務委託への移行により、各種情報の一元化と施設所管課との共有を図り、安全・安心な施設の維持に努めます。

【推進体制のイメージ図】



(4)フォローアップ

本計画は、上位計画である第5次総合計画、公共施設等総合管理計画、再配置計画などと整合を図るため、これらの計画の見直しにより、修正すべき内容は適時見直していきます。

また、公共建築物だけでなくインフラ施設の今後の状況変化や財政状況など周辺条件の変化に合わせた対応も必要であり、適時に見直しを行い、適切な公共施設などの維持保全・更新に継続的に取り組み、持続可能で新たなニーズにも対応した公共建築物づくりに努めます。

併せて、計画に位置付けられた事業は、公共施設全体を視野に入れ、優先すべきものを確認しながら予算配分を行い、取り組んでいきます。

参考資料

【施設カルテ】

施設カルテ(建築物)

対象施設の概要 (当該施設が複数の建物で構成している場合は、※の項目は、代表棟に関する情報を示しています。)			
施設ID	259	施設名	子ども教育支援センター
所在地	美加の台3-25-1	小分類	学校施設等
用途地域	第1種中高層住居専用地域	設置目的	本市の教育に関する調査・研究及び研修、教育情報の提供等を実施し、教育の振興発展を図るため
所管課	教育指導課		
大分類	市民利用型施設		
中分類	子ども向け施設		
※ 建設年	2007	H19	
土地所有	河内長野市		
敷地面積 m ²	-	保有諸室	事務室3、コンピューター室1、教科書センター1
※ 構造	RC		
※ 階数	3		
建築面積 m ²	158.00	駐車台数	-
※ 構造計算		※ 耐震診断	新耐震
延床面積 m ²	316.00	避難所指定	なし
		※ 補強必要	-
		運営形態	直営
		※ 耐震補強	-

施設評価									
子ども教育支援センター									
評価年	1次評価	健全度評価		活用度評価			財務評価		
2020	項目	健全度評価		活用度評価 (利用者数はH24からの各年平均)			財務評価 (円) (LCC評価以外はH24からの各年平均、LCC評価は2025までの必要維持更新費)		
		築年数(残年)	劣化度(点)	優先度	稼働率(%)	利用者数(年間利用者数)	利用者負担(利用料/利用者数)	市民負担(歳出計(円)/人口)	経費削減率(削減額(円)/人口)
施設評価	点数	*****	100.00	50	*****	75	*****	*****	*****
	偏差値	*****	未調査	*****	*****	*****	-	*****	*****
建物評価					機能評価				

施設運営状況										
子ども教育支援センター										
歳出(光熱水費)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	R2-2020	R3-2021
電気料金(年)										
上下水道料金(年)										
ガス料金										
電気+上下水+ガス	318,486	407,342	422,190	354,268	352,464	348,000	293,133	274,693		
小計1	318,486	407,342	422,190	354,268	352,464	348,000	293,133	274,693		
共益費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工事費	51,260	14,805	19,440	-	-	-	27,000	50,710		
借地料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運営人件費	9,838,775	7,741,435	10,324,669	10,198,500	10,207,036	10,538,462	10,501,432	10,227,500		
管理業務委託費	-	-	-	-	-	-	-	87,280		
小計2	9,890,035	7,756,240	10,344,109	10,198,500	10,207,036	10,538,462	10,528,432	10,365,490		
合計(小計1+小計2)	10,208,521	8,163,582	10,766,299	10,552,768	10,559,500	10,886,462	10,821,565	10,640,183		
歳入(利用料等)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	R2-2020	R3-2021
利用料収入	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貸付料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
収支(歳入-歳出)	-10,208,521	-8,163,582	-10,766,299	-10,552,768	-10,559,500	-10,886,462	-10,821,565	-10,640,183		
指定管理料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

施設の利用状況										
年度	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	R2-2020	R3-2021
利用者数(人)	75	75	75	75	75	75	75	75		

施設構成								
施設固有ID	建物名称		建築年度	経過年	構造	階数	延床面積(m ²)	
259-1	子ども教育支援センター		(美加の台小学校内)	2007	13	RC	3	316

過去の整備改修状況				子ども教育支援センター		単位:円
年度	工事名称	小規模工事は除く	工事概要	請負金額		
2006	子ども教育支援センター整備工事		美加の台小学校の一部(2・3階)を改修し設置 南棟2・3階の一部 施工面積 319m ² (廊下含む)	28,350,000		
2010	子ども教育支援センター整備工事		美加の台小学校の一部(1階)を改修し増床 南棟2・3階の一部施工対象 158m ²	6,090,000		
				合計	34,440,000	

・今後の施設維持管理取組み方針

・教職員の研修等を行うための施設であり、河内長野市の教育の振興発展を図るため、今後も現状維持とします。
・施設整備後の築年数が浅く、早急に大規模な改修を実施する必要はありません。

・今後の施設維持管理の具体的な取組み内容

・学校内の複合施設であるため、学校等と連携を取りながら設備の保守点検など適切な維持管理を行い、かつ経費の削減に努めます。
・照明器具のLED化を検討します。

・計画を進める上での利用者等への説明や意向把握について

・小学校内の施設であることから、改修や更新の工事の際は、学校との調整が必要となります。
・改修、更新内容については、子ども教育支援センターにて日程調整・カリキュラム調整を行う必要があります。

・対策の優先順位の考え方

・本施設の今後の方針が確定するまでは、職員による点検や専門業者による点検結果報告などにより、現状を維持する上で緊急性の高いものから、優先順位をつけて、最小限の費用で維持していきます。

・計画を進める上での課題と解消への取組み

課題	解消への方法
・利用者の安全に配慮した設備補修等の優先順位をつける際に専門知識がなければ優先順位をつける上で支障となる場合があります。	・市内部の専門知識を持った職員の協力を得ながら、安心安全な施設を目指し、優先順位をつけていきます。

・施設の有効活用、施設利用の適正化、有料化への取組みや施設の廃止、複合化等に対する取組み

・維持管理経費を節約するため、できるだけ職員で対応していきます。
・美加の台小学校内の施設であることから、今後は美加の台地区の小中一貫校化に向けた学校の整備計画に合わせて施設の移転の必要があるかなど、河内長野市学校のあり方の方針の動向を注視します。

今後の改修時期と維持更新費推計(長寿命化考慮)		子ども教育支援センター					単位:円	
施設固有ID	棟名称	更新・改修	令和3年 2021	令和4年 2022	令和5年 2023	令和6年 2024	令和7年 2025	維持保全時期と内容
259-1	(美加の台小学校内)	建物更新 部別更新 建物全体改修 部別改修 臨時的改修		395,500				屋根や外壁、設備等の耐用年数から改修の検討が必要とす
		合計		395,500				総計 395,500

施設カルテ(建築物)

対象施設の概要 (当該施設が複数の建物で構成している場合は、※の項目は、代表棟に関する情報を示しています。)			
施設ID	301	施設名	旧滝畑教職員住宅
所在地	滝畑1794-1	小分類	学校施設等
用途地域	市街化調整区域	設置目的	良好な教育環境の確保に寄与するため
所管課	教育総務課		
大分類	市民利用型施設		
中分類	子ども向け施設		
※ 建設年	1971	S46	
土地所有	河内長野市		
敷地面積 m ²	204.91	保有諸室	和室4、洋室2、食室1、洗面室2、浴室2、トイレ2
※ 構造	CB		
※ 階数	1		
建築面積 m ²	98.82	駐車台数	-
※ 構造計算	小規模対象外		
延床面積 m ²	98.58	避難所指定	なし
※ 耐震診断	未実施		
※ 補強必要	-		
※ 耐震補強	未実施		

施設評価										
評価年	1次評価	健全度評価			活用度評価			財務評価		
2020	項目	健全度評価			活用度評価 (利用者数はH24からの各年平均)			財務評価 (円) (LCC評価以外はH24からの各年平均、LCC評価は2025までの必要維持更新費)		
施設評価	点数	*****	54.94	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****
	偏差値	*****	35.21	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****
	総合評価									
建物評価					機能評価					

施設運営状況										
旧滝畑教職員住宅										
歳出 (光熱水費)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	R2-2020	R3-2021
電気料金 (年)										
上下水道料金 (年)										
ガス料金										
電気+上下水+ガス										
小計1										
共益費										
工事費										
借地料										
運営人件費										
管理業務委託費										
小計2										
合計(小計1+小計2)										
歳入 (利用料等)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	R2-2020	R3-2021
利用料収入										
貸付料										
合計										
収支 (歳入-歳出)										
指定管理料										

施設の利用状況										
年度	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	R2-2020	R3-2021
利用者数 (人)										

施設構成							
施設固有ID	建物名称	建築年度	経過年	構造	階数	延床面積 (m ²)	
301-1	旧滝畑教職員住宅	1971	49	CB	1	98.58	

過去の整備改修状況				
年度	工事名称	小規模工事は除く	工事概要	単位:円 請負金額
	過去の整備改修状況は不明です。			

・今後の施設維持管理取組み方針

・本施設は現在機能を廃止しており使用していませんが、安全面については問題がなく、また、解体工事を行う場合にも費用を要するため、最小限の費用にて現状を維持します。

・今後の施設維持管理の具体的な取組み内容

・将来的に解体撤去が実施されるまでは、職員による巡回点検、除草等の必要最小限の経費にて適正に施設の管理に努めます。

・計画を進める上での利用者等への説明や意向把握について

・一般市民の利用に供する施設ではないため、特に説明や意向の把握は行いませんが、施設の解体撤去工事を行う場合は時期や内容について、近隣住民への説明を実施します。

・対策の優先順位の考え方

・維持するための対策の優先順位は低く、職員による巡回点検の結果に基づき、近隣住民に影響が生じる恐れがある項目についてのみ、早急に修繕等にて対応します。

計画を進める上での課題と解消への取組み	
課題	解消への方法
・本施設の今後の利活用については見通しが無いことから、解体撤去について検討する必要がありますが、解体撤去にも費用を要することから、予算確保が困難であると想定されます。	・当面は職員による巡回点検や除草を行い、必要最小限の費用にて維持管理を行います。

・施設の有効活用、施設利用の適正化、有料化への取組みや施設の廃止、複合化等に対する取組み

・当面は担当課予算にて必要最小限の維持管理を行います。

今後の改修時期と維持更新費推計(長寿命化考慮)		旧滝畑教職員住宅						
施設固有ID	棟名称	更新・改修	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	単位:円 維持保全時期と内容
			2021	2022	2023	2024	2025	
301-1		建物更新						
		部位別更新						
		建物全体改修						
		部位別改修						
		臨時的改修						
合計								総計

施設カルテ(建築物)

対象施設の概要 (当該施設が複数の建物で構成している場合は、※の項目は、代表棟に関する情報を示しています。)			
施設ID	302	施設名	適応指導教室
所在地	木戸西町1-2-9	小分類	学校施設等
用途地域	第2種住居地域	設置目的	何らかの原因によって登校できない状況にある児童・生徒に関わり、子どもの悩みを受け止め、集団への適応を促すため
所管課	教育指導課		
大分類	市民利用型施設		
中分類	子ども向け施設		
※ 建設年	1982	S57	
土地所有	河内長野市		
敷地面積 m ²	-	保有諸室	事務室1、相談室1、教室1
※ 構造	S		
※ 階数	1		
建築面積 m ²	69.00	駐車台数	- ※ 構造計算 小規模対象外
延床面積 m ²	69.00	避難所指定	なし ※ 耐震診断 -
		運営形態	直営 ※ 補強必要 -
			※ 耐震補強 -

施設評価										
評価年	1次評価	健全度評価			活用度評価			財務評価		
2020	項目	健全度評価		活用度評価 (利用者数はH24からの各年平均)			財務評価 (円) (LCC評価以外はH24からの各年平均、LCC評価は2025までの必要維持更新費)			
		築年数(残年)	劣化度(点)	優先度	稼働率(%)	利用者数(年間利用者数)	利用者負担(利用料/利用者数)	市民負担(歳出計(円)/人口)	LCC評価(円/m ²)	
施設評価	点数	*****	100.00	50	*****	45	*****	*****	2,840.58	
	偏差値	*****	未調査	*****	*****	*****	-	-	*****	
総合評価										
建物評価					機能評価					

施設運営状況										
適応指導教室										
歳出(光熱水費)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	R2-2020	R3-2021
電気料金(年)										
上下水道料金(年)										
ガス料金										
電気+上下水+ガス	108,816	122,175	116,367	103,935	101,074	113,465	127,043	129,274		
小計1	108,816	122,175	116,367	103,935	101,074	113,465	127,043	129,274		
共益費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工事費	66,150	49,800	-	22,680	7,851	-	-	47,520		
借地料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運営人件費	7,490,020	7,351,752	7,382,440	7,555,930	7,208,228	7,436,780	8,049,120	7,245,254		
管理業務委託費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小計2	7,556,170	7,401,552	7,382,440	7,578,610	7,216,079	7,436,780	8,049,120	7,292,774		
合計(小計1+小計2)	7,664,986	7,523,727	7,498,807	7,682,545	7,317,153	7,550,245	8,176,163	7,422,048		
歳入(利用料等)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	R2-2020	R3-2021
利用料収入	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貸付料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
収支(歳入-歳出)	-7,664,986	-7,523,727	-7,498,807	-7,682,545	-7,317,153	-7,550,245	-8,176,163	-7,422,048		
指定管理料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

施設の利用状況										
年度	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	R2-2020	R3-2021
利用者数(人)	45	45	45	45	45	45	45	45		

施設構成							
施設固有ID	建物名称		建築年度	経過年	構造	階数	延床面積(m ²)
302-1	適応指導教室		1982	38	S	1	69

過去の整備改修状況				適応指導教室	単位:円
年度	工事名称	小規模工事は除く	工事概要	請負金額	
1998	適応指導教室改修工事		便所改修一式エアコン設置一式 床置 9KW 1台 壁掛71V 2.8/2.2KW 2台	3,780,000	
合計				3,780,000	

・今後の施設維持管理取組み方針

・建築後40年近く経過し経年劣化が進んでおり、計画的な改修等を行う必要がある一方で、様々な原因によって登校できない状況にある児童生徒の割合は増えつつあり、適応指導教室への登室生も増加することが予想されますが、児童生徒が過ごす部屋は1つしかなく、既存他施設への移転、建て替え、改修も視野に入れ検討していく必要があります。

・今後の施設維持管理の具体的な取組み内容

・建物や設備の経年劣化、適応指導教室の存在意義からも現在の建物では限界であるため、既存他施設への移転、建て替え・改修も視野に入れながらの計画を検討します。

・方向性が決まるまでは適切な維持管理を行い、経費の削減に努めます。

・計画を進める上での利用者等への説明や意向把握について

・不登校児童生徒の保護者には、学校を通して、適応指導教室の事業内容について説明したのち、見学等の機会に詳しく説明を行います。また、児童生徒や保護者の意見も把握していきます。

・対策の優先順位の考え方

・本施設の今後の方針が確定するまでは、空調の修繕など必要最小限の維持費で対応します。

計画を進める上での課題と解消への取組み	
課題	解消への方法
・児童生徒が過ごせる部屋が1つしかなく、個別対応や配慮が必要な児童生徒への対応が困難となることから、建て替えや改修の検討が必要となりますが、厳しい財政状況の中、予算確保が厳しい現状です。	・様々な児童生徒のニーズに対応するには、部屋の分割が必要なため、既存他施設への移転、現施設の建て替えもしくは増築改修について予算措置も含めて方向性を検討します。

・施設の有効活用、施設利用の適正化、有料化への取組みや施設の廃止、複合化等に対する取組み

・個別対応や配慮が必要な児童生徒が増加する中、本施設は欠かせないものでありますが、現行施設の状態は良好とは言えない状況であるため、令和3年度までには移転、建て替えもしくは増築改修の方向性の検討を行います。

今後の改修時期と維持更新費推計(長寿命化考慮)		適応指導教室					単位:円	
施設固有ID	棟名称	更新・改修	令和3年 2021	令和4年 2022	令和5年 2023	令和6年 2024	令和7年 2025	維持保全時期と内容
302-1		建物更新						屋根や外壁、設備等の耐用年数から改修の検討が必要とす
		部別更新						
		建物全体改修			116,500			
		部別改修						
		臨時的改修						
合計				116,500			総計	116,500

施設カルテ(建築物)

対象施設の概要 (当該施設が複数の建物で構成している場合は、※の項目は、代表棟に関する情報を示しています。)			
施設ID	303	施設名	旧自動車文庫基地
所在地	西代町14-1 (904-1-1)	小分類	学校施設等
用途地域	第1種住居地域	設置目的	良好な教育環境の形成に寄与するため
所管課	教育総務課		
大分類	市民利用型施設		
中分類	子ども向け施設		
※ 建設年	1985	S60	
土地所有	河内長野市		
敷地面積 m ²	373.69	保有諸室	事務室1、倉庫1
※ 構造	S		
※ 階数	1		
建築面積 m ²	109.76	駐車台数	-
※ 構造計算		※ 耐震診断	-
延床面積 m ²	109.76	避難所指定	なし
		※ 補強必要	-
		運営形態	直営
		※ 耐震補強	-

施設評価										
評価年	1次評価	健全度評価			活用度評価			財務評価		
2020	項目	健全度評価		活用度評価 (利用者数はH24からの各年平均)			財務評価 (円) (LCC評価以外はH24からの各年平均、LCC評価は2025までの必要維持更新費)			
		築年数(残年)	劣化度(点)	優先度	稼働率(%)	利用者数(年間利用者数)	利用者負担(利用料/利用者数)	市民負担(歳出計(円)/人口)	LCC評価(円/m ²)	
施設評価	点数	*****	92.37	25	*****	-	*****	*****	2,505.47	
	偏差値	*****	52.57	*****	*****	*****	-	*****	*****	
		建物評価			機能評価					

施設運営状況										
旧自動車文庫基地										
歳出(光熱水費)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	R2-2020	R3-2021
電気料金(年)										
上下水道料金(年)										
ガス料金										
電気+上下水+ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小計1										
共益費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工事費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
借地料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運営人件費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
管理業務委託費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小計2										
合計(小計1+小計2)										
歳入(利用料等)	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	R2-2020	R3-2021
利用料収入	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貸付料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計										
収支(歳入-歳出)										
指定管理料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

施設の利用状況										
年度	H24-2012	H25-2013	H26-2014	H27-2015	H28-2016	H29-2017	H30-2018	H31-R1-2019	R2-2020	R3-2021
利用者数(人)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

施設構成							
施設固有ID	建物名称		建築年度	経過年	構造	階数	延床面積(m ²)
303-1	旧自動車文庫基地		1985	35	S	1	109.76

過去の整備改修状況				旧自動車文庫基地	単位:円
年度	工事名称	小規模工事は除く	工事概要		請負金額
1984	自動車文庫基地建設工事		軽量S造 平家 A=109.76m ² 電気設備・機械設備		14,500,000
1986	自動車文庫庫庫新設工事		軽量鉄骨造 平屋 A=40.1m ² 屋根折版葺き		850,000
合計					15,350,000

・今後の施設維持管理取組み方針

・建築後35年以上を経過していますが、劣化は多くみられず現状維持とします。

・今後の施設維持管理の具体的な取組み内容

・職員による巡回点検、除草等の必要最小限の経費にて適正に施設の維持管理に努めます。

・計画を進める上での利用者等への説明や意向把握について

・一般市民の利用に供する施設ではないため、特に説明や意向の把握は行いませんが、施設の改修工事を行う場合は時期や内容について、長野小学校や近隣住民への説明を実施します。

・対策の優先順位の考え方

・対策の優先順位は低く、職員による巡回点検の結果に基づき、長野小学校や近隣住民に影響が生じる恐れがある項目についてのみ、早急に修繕等にて対応します。

計画を進める上での課題と解消への取組み	
課題	解消への方法
・本施設の運用において、新たな財源確保の見通しは無いことから、維持するための予算確保が困難であると想定されます。	・当面は職員による巡回点検や除草を行い、必要最小限の費用にて維持管理を行います。

・施設の有効活用、施設利用の適正化、有料化への取組みや施設の廃止、複合化等に対する取組み

・本施設の維持管理は、軽微な修繕等を想定し、担当課予算での対応を行います。

今後の改修時期と維持更新費推計(長寿命化考慮)			旧自動車文庫基地					単位:円
施設固有ID	棟名称	更新・改修	令和3年 2021	令和4年 2022	令和5年 2023	令和6年 2024	令和7年 2025	維持保全時期と内容
303-1		建物更新 部別更新 建物全体改修 部別改修 臨時的改修						
合計								総計